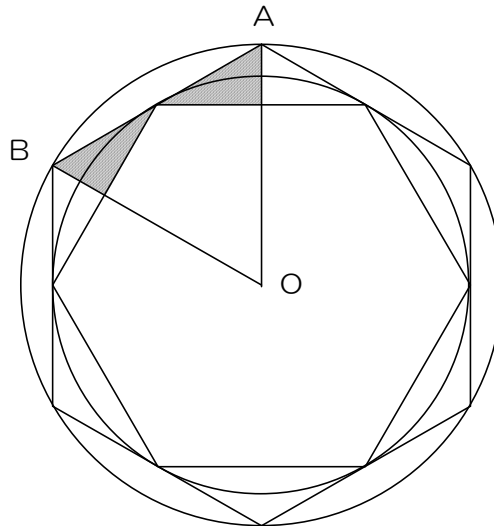


右の図のように、大小 2 つの正六角形と大小 2 つの円があります。大きい円は大きい正六角形の 6 つの頂点を通ります。大きい正六角形の各辺は小さい円に接しています。小さい正六角形は、大きい正六角形の辺と小さい円が接している点を結んだものです。点 O は大小 2 つの円の中心で、2 点 A、B はそれぞれ大きい正六角形の頂点です。このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1) 斜線を引いた 2 つの三角形の面積の和は、三角形 OAB の面積の何倍ですか。
 (2) 小さい円と大きい円の面積の比は、小さい正六角形と大きい正六角形の面積の比に等しくなります。小さい円の半径が 3cm のとき、大きい円の面積を求めなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

(式と考え方)

(1)		(2)	
-----	--	-----	--